　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2019年10月24日

クラブ会長の皆様へ

激甚化する台風の被災地への支援について

ガバナー　諸岡　靖彦

台風15号並びに19号の襲来により被災されたクラブ会員ならびにご家族の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

度重なる台風の襲来により、地区内はもとより他地区の広範囲に亘る大きな災害の爪痕を目の当たりにして、日本列島は例外なく、常に自然災害の脅威にさらされていることを改めて実感しました。台風15号で、南房総地区を中心に、当地区は災害を受けた地区となりました。そして他地区より、初めて支援金をいただく立場となりました。

当地区では、あらためて、ロータリアンとしての自助と共助のお願いをいたします。

地区奉仕プロジェクト統括委員会では地区内で自助の奉仕活動に向けて、10月26日に被災地の復興に向けたボランティア活動を組織して、激励と支援のニーズを探る調査に入ります。財団統括委員会ではこれと呼応連携して、災害救助補助金の申請に向けて準備に動いております。

クラブ会長の皆様におかれましては、会員の皆様に次のような活動を促すとともに、会長自らが陣頭に立ち、支援活動に参加されますよう推奨します。

1. クラブ例会において、継続的に被災害地支援のための募金活動を行うこと
2. ポリオ・デーや社会奉仕ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑなど地域で展開する奉仕活動で、募金活動を　　　　　　　　　展開すること
3. 地区やクラブが進める被災地支援に対して、その行動に協力し参加すること
4. 自治体が主導する災害共助活動には主体的に協力し、参加すること

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上